

資料③ 対米貿易

	輸 出		輸 入		対米入出超 (千ドル)
	アメリカへの輸出 (千ドル)	輸出総額に 対する比率(%)	アメリカからの輸 入 (千ドル)	輸入総額に 対する比率(%)	
1960	1 101 649	27.2	1 553 534	34.6	- 451 885
1965	2 479 232	29.3	2 366 146	29.0	113 086
1970	5 939 819	30.7	5 559 579	29.4	380 240
1975	11 148 605	20.0	11 608 066	20.1	- 459 461
1977	19 716 908	24.5	12 396 082	17.5	7 320 826
1978	24 914 690	25.5	14 790 362	18.6	10 124 328
1979	26 402 528	25.6	20 430 777	18.5	5 971 751

大蔵省関税局「外国貿易概況」による。

(『日本国勢図会』1981年版 P 165)

資料④ 我が国の国際収支の推移

(単位：百万ドル)

年	項目	経 常 収 支						資 本 収 支			誤 差 脱 漏	総 合 収 支	外 貨 準 備 高
		貿 易 収 支		貿 易 外 収 支	移 転 収 支	長 期	短 期	誤 差 脱 漏					
		輸 出	輸 入										
1965年	932	1,901	8,332	6,431	△ 884	△ 85	△ 476	△ 415	△ 61	△ 51	405	2,107	
1966	1,254	2,275	9,641	7,366	△ 886	△ 135	△ 872	△ 808	△ 64	△ 45	337	2,074	
1967	△ 190	1,160	10,231	9,071	△ 1,172	△ 178	△ 306	△ 812	506	△ 75	△ 571	2,005	
1968	1,048	2,529	12,751	10,222	△ 1,306	△ 175	△ 30	△ 239	209	84	1,102	2,891	
1969	2,119	3,699	15,679	11,980	△ 1,399	△ 181	23	△ 155	178	141	2,283	3,496	
1970	1,970	3,963	18,969	15,006	△ 1,785	△ 208	△ 867	△ 1,591	724	271	1,374	4,399	
1971	5,797	7,787	23,566	15,779	△ 1,738	△ 252	1,353	△ 1,082	2,435	527	7,677	15,235	
1972	6,624	8,971	28,032	19,061	△ 1,883	△ 464	△ 2,515	△ 4,487	1,966	638	4,741	18,365	
1973	△ 136	3,688	36,264	32,576	△ 3,510	△ 314	△ 7,343	△ 9,750	2,407	△ 2,595	△ 10,074	12,246	
1974	△ 4,693	1,436	54,480	53,044	△ 5,842	△ 287	△ 2,103	△ 3,881	1,778	△ 43	△ 6,839	13,518	
1975	△ 682	5,028	54,734	49,706	△ 5,354	△ 356	△ 1,410	△ 272	△ 1,138	△ 584	△ 2,676	12,815	
1976	3,680	9,887	66,026	56,139	△ 5,867	△ 340	△ 873	△ 984	111	117	2,924	16,604	
1977	10,957	17,350	79,333	61,983	△ 6,004	△ 389	△ 3,832	△ 3,184	△ 648	618	7,743	22,848	
1978	16,534	24,596	95,634	71,038	△ 7,387	△ 675	△ 10,851	△ 12,389	1,538	267	5,950	33,019	
1979	△ 8,754	1,845	101,232	99,387	△ 9,472	△ 1,127	△ 10,241	△ 12,618	2,377	2,333	△ 16,662	20,327	

(注) 1979年度の数字については暫定実績

(『国際収支統計月報』)

(参考) 国際収支の内容

IMF(国際通貨基金)の考えによれば、国際収支統計は、「ある国の一定期間中のあらゆる対外経済取引の体系的な記録である」とされています。

対象となる経済取引の内容は、①対価を伴う物資、サービスの取引、②物資・サービスの交換、③資本取引、④物資・サービスの一方的供与、⑤金銭の一方的供与であり、あらゆる対外経済取引を網羅しています。これらは、基本的には、①物資・サービスの取引、(貿易収支、貿易外収支)②移転収支、③資本取引の3つの取引形態に分類できます。

◎国際収支のしくみ

基礎的収支	経常収支	貿易収支：輸出-輸入
		貿易外収支：サービス(運輸、保険、旅行、投資収益等の収支)
	資本収支	移転収支：対価を伴わない物資、サービス、現金の取引
		長期資本収支：期間1年を超える対外資産・負債の増減
		短期資本収支：期間1年以下の対外資産・負債の増減
+ 誤差 脱漏		
総合収支 (= 外貨準備増減 + 為替銀行対外支払ポジション)		

(通産省貿易局『日本の貿易-世界貿易の安定的発展を目指して-』P15)